



佐土原ロータリークラブ週報



SERVICE Above Self

超我の奉仕

2005-2006 年度R Iテーマ
「雑誌月間」

会 長：岩切正司 幹 事：柳田光寛
副 会 長：佐藤高元 会報委員長：林 厚雄
会 計：荒武義博
事 務 局：〒880-0303 宮崎市佐土原町下田島 11703-18
TEL：0985-62-7833 FAX：0985-62-7877
吉野由里子
例 会 日：毎週水曜日
例 会 場：ハイビスカス ゴルフクラブ
TEL：0985-73-0109

次週 4月12日プログラム予定 会員卓話

第923回 平成18年4月5日（水）

本日のプログラム

- 1. 点 鐘
- 2. 「奉仕の理想」
- 3. 会長の時間
- 4. 幹事報告
- 5. 会員卓話
- 6. 点 鐘

第922回の記録 平成18年3月29日

★ 会長の時間 会長 岩切正司 君
観桜会（久よし）

皆さんこんばんは、本日は観桜会と事務局の歓送迎会を致します。

斉藤さんには事務局のお仕事ご苦労様でした。ようやく会員と慣れた頃に辞められますことは惜しい限りであります。辞めても佐土原RCの行事等に都合が付けば顔を見せてください。今日はクラブより記念品を贈呈いたします。

お疲れ様でした。

代わりに新事務員さんをご紹介します。

福井会員にご紹介頂きました吉野由里子さんです。私のお寺のすぐ近所でして旦那さんと3人の男のお子さん家族です。

皆さん宜しく願いいたします。



1年と5ヶ月間ありがとうございました



観桜会で記念写真

★ 雑誌月間について

R Iの公式機関誌『ザ・ロータリアン』および世界31の地域雑誌の購読と、活用促進に役立つプログラムを実施する月間です。

ロータリーの雑誌（『ロータリーの友』など）に対する会員の認識を深め、それによってロータリーの情報の普及を図ることが目的です。

クラブはこの月間中に雑誌に関するプログラムを実施しなければなりません。チェスリー・ペリー国際ロータリー初代事務総長によって創刊された、『ザ・ナショナル・ロータリアン』

（1912年に『ザ・ロータリアン』に改称）が発刊された1911年1月25日を記念して、当初1月25日を含む1週間を雑誌週間としていました。

『2001年手続要覧』の「ロータリークラブ定款」の「第13条ロータリーの雑誌」では、各会員は、会員身分を保持する限り、R Iの機関雑誌、または国際ロータリー理事会から、本クラブに対して承認ならびに指定されている地域的なロータリー雑誌（日本では『ロータリーの友』）を購読しなければならない、と定めています。



＜ロータリーの友
4月号



ロータリー文庫ホームページ
<http://www.rotary-bunko.gr.jp/>

★ 『友』インターネット速報

2006年3月14日 No. 226

ナイジェリアに続きスーダンでもポリオ撲滅

2月11～14日にアフリカ西部のナイジェリアで3,000万人の子どもたちを対象に全国予防接種日（N I D s）が行われたのに続いて、同20～22日、アフリカ中部のスーダンでもN I D sが展開され、保健担当員とボランティアたちが600万人の子どもたちを対象に経口ポリオワクチンの投与を実施しました。

今回のN I D sでは、スーダン唯一のクラブであるハルツームロータリークラブをはじめ、第2450地区（スーダンを含む9か国）のロータリアンが参加。目標である810万人へのワクチン投与には達しなかったものの、アフリカ大陸からのポリオ撲滅を目標に活動を展開しました。

なお、アフリカ西部のエチオピアとソマリアでも2月17～20日、1,100万人を対象にワクチン投与を実施。

この2月には、エジプトとニジェールがポリオ発症国のリストから削除され、スーダンでは昨年6月以降、ポリオの発症は報告されていません。



ポリオ・プラス・プログラム
予防接種の様子

～ MENO ～

.....
.....
.....
.....
.....

出席状況 第919回 平成18年3月1日			
会員数	29名	欠席者数	7名
出席者数	22名	メイクアップ	2名
出席率	76%	修正出席率	83%

■ 四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか